

# 各水試発トピックス

## 「平成25年度水産研究本部成果発表会」の開催

平成25年8月7日（水）10:00～16:40に札幌市の第二水産ビル8階会議室で「平成25年度水産研究本部成果発表会」を開催しました。

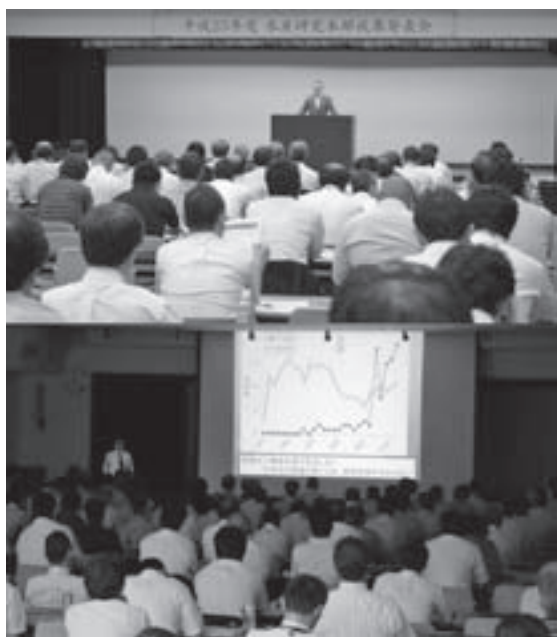
当日は道内各地から水産関係行政機関、水産関係団体及び試験研究機関の方々から238名に参加いただき、第1部として水産研究本部の5つの研究部門で行った研究成果の中から口頭・ポスター各7題計14題を発表しました。第2部では「北海道のコンブ漁業の現状と生産安定に向けた取り組み」と題したミニシンポジウムを開催し、9名の演者から北海道のコンブ漁業の現状と課題、行政による対策及び道総研の取り組みが紹介されました。多くの方が閉会まで参加されていたことから、コンブ漁業が抱える課題と対策は非常に重要かつ関心のあるテーマであったと再認識するとともに、水産行政や関係団体が道総研の総合力（水産試験場・工業試験場・北方建築総合研究所の連携によ

る研究成果）に期待していることを強く感じました。第1部と2部の発表タイトルと発表者、発表の要旨をマリネット北海道のホームページ（<http://www.fishexp.hro.or.jp/cont/central/section/kikaku/tkh4vd0000003shu.html>）にアップしていますので、参考にして下さい。

当日参加された方々に記入していただいたアンケートの結果から、各発表に対して非常に興味を持って聞いていただいた様子がうかがえ、研究内容に対するお褒めの言葉を多数いただきました。しかしその一方、研究内容で不足している点のご指摘や今後の研究の展開に対する要望もお寄せいただきました。これらは今後研究を行っていくうえでの参考とさせていただきたいと考えています。

今後、成果発表会以外にも、広く水産研究本部の活動内容や研究成果をわかりやすくお伝える工夫をしていきたいと考えています。

（楠田 聡 水産研究本部企画調整部）



水産研究本部長の挨拶(上)と口頭発表の様子(下)



ポスター発表(上)とミニシンポジウムの様子(下)